4CH H.264 スタンドアローンタイプ DVR ADR-7604SC/HC

取扱説明書

バージョン 1.1
(Japanese)

おことわり

この取扱説明書に記載する商品に関する情報は、予告なく変更することがあります。本書の作成には万全を期しておりますが、万一説明書に誤りや記載漏れがあった場合も、一切の責任及び義務を負いかねますので、ご了承ください。

目次

第 1 章: はじめに

1.1 商品の概要

世界中で監視カメラの需要が伸びていることを受けてデザインされた 7640SC/7604HC は、高機能の 4ch スタンドアローンタイプのデジタルビデオレコーダーです。H.264 の圧縮フォーマットを採用し、更に高画質に。ハードディスクの容量は変わらないものの、録画時間が更に長くなりました。また、使いやすい UI デザインのため、コンピューターの扱いに慣れていないユーザーにも簡単に操作出来る DVR です。特に、大容量の SATA/ eSATA インターフェイスを搭載し、各ポート 32TB まで長期間にわたって録画出来ます。防犯カメラを買うなら、この高画質の 4ch･H.264DVR で決まりです。

1.2 商品の特徴

- H.264 圧縮フォーマット、最大 60fps/120fps ：D1 録画
- 映像 4ch.リアルタイム録画・表示
- 大容量 SATA/ eSATA ストレージをサポート
- VGA 出力
- ペンタプレックス機能: ライブ、録画、再生、バックアップ、ネットワーク
- 各チャンネルの解像度、フレームレート、画質、録画モードの独立した設定
- USB 2.0 ドライブ、CF カード、DVD、映像データのバックアップのためのネットワークをサポート
- 多彩な録画モード
- GUI と多言語 OSD を搭載
- IR リモートコントロール
- マウスコントロール
- 電子メールでアラーム通知
- 3G モバイル監視
- CMS (オプション)をサポート

1.3　商品仕様

仕様項目		7604S	7604H
ビデオ	ビデオ入力	4 (BNC)	
	ループ出力	4 (BNC)	
	メインモニター出力	1 (BNC), 1 (VGA), S ビデオ(オプション)	
	コールモニター出力	1 (BNC)	
	映像圧縮形式	H.264	
	画面表示	全画面、4 分割	全、4 分割、PIP 画面
オーディオ	オーディオ入力	4	
	オーディオ出力	1	
録画	解像度 (調節可能)	D1, Half-D1, CIF	
	FPS	60fps(D1), 120fps(Half-D1), 120fps(CIF)	120fps(D1), 120fps(Half-D1), 120fps(CIF)
	モード	マニュアル、スケジュール、アラーム、モーション、イベント、常時録画	
再生	FPS	60fps(D1), 120fps(Half-D1), 120fps(CIF)	120fps(D1), 120fps(Half-D1), 120fps(CIF)
ストレージ	内蔵 HDD	SATA HDD1 基(3.5”)をサポート	
	外付け	eSATA ポート 1 基	
バックアップデバイス	USB 2.0 ポート	2 (for USB 2.0 ドライブ、DVD-RW 、USB マウスに対応)	
	DVD-RW をサポート	なし	外付け (USB/ eSATA)
	CF カードスロット	なし	あり
アラーム	アラーム入力	4	
	アラーム出力	1	
ネットワーク機能	リモートライブ監視	あり (IE & Firefox を介して)	
	3G 監視	Yes	
	CMS	なし	あり
PTZ	Pelco-D, Pelco-P プロトコル		
電源＜消費電力	DC 19V <60W		
外観寸法	345 (L) x 61 (H) x 327 (W) mm		

1.4　製品構成

- 4ch デジタルビデオレコーダー x1
- 専用 AC アダプター & AC コード x1
- ネジ x1 (HDD 取付け用)
- サポート CD-ROM x1
- 取扱説明書 x1
- IR リモコン x1 (オプション)
- マウス x1 (オプション)

第 2 章: システムの外観及びインストールの仕方

2.1　フロントパネル

1) LED 表示灯

a. POWER 電源シグナルライト
スイッチを入れると電源ライトが緑になります

b. REC/HDD: 録画表示灯
録画中は、この赤い LED ライトが点灯します。

c. ALARM: アラーム表示灯
移動又はアラームが作動すると、この赤い LED が点灯します。

d. USB: USB 接続表示灯
USB デバイスが挿入されると、この赤い LED ライトが点灯します。又、ファームウェアのアップグレード中はこの赤い LED ライトが点滅し続けます。

e. LOCK: ロック作動表示灯
LOCK ボタンを押すと、この赤い LED ライトが点灯します。

f. IR リモートレシーバー
リモート制御シグナルを受信するときに使います。

2) “チャンネル選択” キー
チャンネル 1~4 の中から選んでください；チャンネルキーを押すと、その選択したチャンネルが全画面表示されます。

3) 機能キー

a. SEARCH: この検索ボタンで再生サブメニューにアクセスし、録画リストから検索できます。

b. PTZ: この PTZ ボタンで PTZ 機能付きカメラを DVR のシステムに接続します；正しい設定を終えたら、PTZ ボタンを押し、方向制御キーで PTZ カメラの動きをコントロールします。

c. ESC: このボタンを押すと一つ上のメニューに戻ります。

フロントパネルの LOCK ボタンを使って、有資格者だけがこの DVR 本体を操作できる制限を設けます。このボタンを押して DVR 本体をロックします；I

を再度押すと、パスワード入力ウインドウが表示されます；正しいパスワードを入力するとシステムのロックが解除されます。

d. REC / STOP:
このボタンを押して、録画の開始、又は停止を実行します。録画中は、赤い“record”アイコンが画面右上に表示されます。
ご注意:各チャンネルに設定された録画モードの種類に係わらず、緊急時にはフロントパネル上の REC/STOP ボタンを押すと手動録画が開始できます。

e. 連続表示ボタン
これはチャンネル切り替えボタンです; 全画面表示の状態で、このボタンを押すと、画面設定項目で定義した設定時間に基づき、連続でチャンネルを切り替えます; 設定した連続チャンネルに従い、順番に切り替え表示します。

f. ディスプレイモードの選択
これはディスプレイモードの選択ボタンで、全画面/4 分割画面表示モードが選べます。

g. メニュー
このボタンを押すと、メインメニューを表示します。メニュー上でのシステム設定を終えたら、“Save”を押して設定を保存してください。

h. LOCK
DVR の操作を関係者又は担当者だけに制限するには、フロントパネルにあるロックボタンが使えます。先ず最初にロックボタンを押してロックを開始し、再度押すとパスワードウインドウーが表示され、正しいパスワードが入力されるとロックが解除されます。

4) USB ポート
USB ポートには外付け USB 記憶デバイス又は USB マウスが接続できます。

5) “Direction” 及び “Playback” キー
a. MENU を押してメインメニューを表示します
b. “Direction”(方向)キーを使って上/下/左/右に動かします
c. “ENTER”(実行)キーを使って選択したオプションを確定します; 録画データを選んで再生するときにも使います。

2.2 リアパネル

1 7 8

2 3 4 5 6 9 10

1) VGA 出力
VGA ポートは主に画面-ビデオ信号の出力に使います。

2) 4CH オーディオ入力(RCA)及び 1CH オーディオ出力(RCA)
オーディオ入力/出力共に RCA ジャックターミナルが使われます。

3) BNC 画像出力
“MONITOR”と表示された BNC ポートは、主に画面-ビデオ信号の出力に使われます。
"CALL"は ポイント監視に使われます; 全画面で画像が表示され状況によりチャンネルが切り替わります。アラーム発生時には、画面がそのチャンネルに切り替わります

4) ネットワークポート
スタンダードな RJ-45 コネクタがあります;リモート監視プログラムでは、ネットワーク接続を介してサイトに直接アクセスしたり監視ができます。

5) 外付け eSATA 記憶装置コネクタ
eSATA ポートには eSATA インターフェイス付きの装置が接続できます; 例えば、RAID サブシステムは外部拡張子に使われます。ご注意: このコネクタを起動させるには、DVR の電源を入れる前に、外付け eSATA 記憶装置の電源を入れてください；そうしなければ、システムが外付け eSATA 記憶装置を探知できないかも知れません。

6) アラーム入力及びリレー出力
4 アラーム入力ポートでは NO/NC それぞれの設定ができます。1 アラーム出力ポート

7) 電源入力 (アダプターから)
DC トランスの内部(DC 19V/4.73A).

8) 4CH 録画入力
4-channel 録画入力; 録画した画像は BNC ターミナルを介して入力されます。NTSC と PAL シグナルを混合しないでください；画面に異常をきたす恐れがあります。

9) 4CH 録画出力
録画信号が入力された各チャンネルを、ループスルー BNC ターミナルを介して

他の装置に出力します。

10) ファン
システム冷却ファン

2.3　HDD のインストールの仕方

1) 上部カバーの両サイドと後方のネジを、螺旋回しで緩めてカバーを開けます。

2) DVR の上部カバーを取り外します；下図のように、フロントコントロールパネル後方の空いている場所にハードディスクを取り付けます：

SATA 電源コネクタ

SATA　コネクタ

フロントコントロールパネル

3) DVR 底部のネジ穴に、ハードディスク底部の 4 つのネジ穴を合わせます；ハードディスクを押さえたまま、DVR を裏返します；4 つのネジ穴にネジをはめてしっかりと締めます；下図に示した通りです：

4) SATA データケーブルと電源ケーブルを SATA ハードディスクに繋げます；下図に示した通りです：

SATA 電源ケーブル

SATA コネクタ

5) 最後に、上部カバーを元通りに被せて、ネジでしっかりと締めます。

第 **3** 章**:** メニュー

3.1 メニューディスプレイ

番号	アイコン	説明
1	日付/時間	システムの時間/日付の設定
2	録画設定	録画パラメータ設定
3	予定表	スケジュール録画モードで週間録画スケジュールの設定
4	動作検出	モーション録画モードでモーションエリア/感度の設定
5	アラーム	アラーム入力タイプの選択とブザーの設定
6	NETWORK	ネットワークパラメータの設定
7	詳細設定	システム/ディスプレイ/カメラ/ディスクフォーマット/バックアップの詳細設定

3.2 メニューディレクトリツリー

1.日付/時間
- 1.1 日付設定
- 1.2 時間設定
- 1.3 日付表示形式
- 1.4 時間表示形式
- 1.5 TIME ZONE SETUP
- 1.6 夏時間設定

2.録画設定
- 2.1 解像度
- 2.2 FPS
- 2.3 録画画質
- 2.4 録画モード
- 2.5 記録時間
- 2.6 ライブ音声

3.予定表

4.動作検出
- 4.1 チャンネル
- 4.2 検出感度
- 4.3 感知範囲

5.アラーム
- 5.1 アラーム入力
- 5.2 ALARM OUTPUT
- 5.3 ブザー
  - 5.3.1 プッシュ音
  - 5.3.2 アラーム
- 5.4 EMAIL NOTIFICATION

6.NETWORK
- 6.1 IP モード
- 6.2 IP アドレス
- 6.3 サブネットマスク
- 6.4 ゲートウエイ
- 6.5 ポート
- 6.6 NETWORK
- 6.7 DDNS
- 6.8 PPPoE
- 6.9 EMAIL SETTING
- 6.10 ビデオ解像度のストリーミング

7.詳細設定

7.1 システム

7.1.1 言語

7.1.2 映像形式

7.1.3 HDD 上書き設定

7.1.4 システム情報

7.1.5 イベントログ

7.1.6 ファームウエアアップデート

7.1.7 設定値の保存

7.1.8 USER MANAGEMENT

7.1.9 PERERCORD

7.1.10 DVR 番号

7.2 画面表示

7.2.1 カメラ名表示

7.2.2 録画モード表示

7.2.3 ツールバー表示設定

7.2.4 画面切換え時間

7.2.5 日付表示位置

7.2.6 VGA MONITOR RATIO

7.2.7 RECORD DATE TIME

7.3 カメラ

7.3.1 カメラ

7.3.2 カメラ名

7.3.3 輝度

7.3.4 コントラスト

7.3.5 色相

7.3.6 彩度

7.3.7 詳細設定

7.4 ディスクフォーマット

7.5 検索&バックアップ

7.6 アカウント/パスワード

7.7 工場初期設定のロード

第 4 章:メニュー設定

初めて DVR をお使いになるときには、初期設定をしてください。初期設定には、時間と日付、録画パラメーター、ネットワークなどが含まれます。
まず最初に DVR のフロントパネルにある MENU ボタンを押し、メインメニューから設定を行います。

ご注意: 管理者ロック（AdminLock）が ON になっている場合(デフォルトでは OFF)、メインメニューにアクセスするには、パスワードが必要です。システムの詳細設定にて管理者ロックの設定を ON 又は OFF にできます。

ご注意:デフォルトのパスワードは 111111 です。

- **MENU** を押すと、DVR のメニューにアクセス出来ます。MENU から戻りたい場合は、ESC を選択します。
- メニューではカーソルボタンで移動させ、選択したい項目が決まったら ENTER を押します。
- **SAVE & ESC** : 設定事項をセーブしてから、一つ前のメニューに戻ります。
- **ESC**: 設定事項をセーブせずに、一つ前のメニューに戻ります。
- **SAVE & EXIT**: 設定事項をセーブしてから、ライブディスプレイに戻ります。
- **DEFAULT**: ページ上の全ての設定事項が初期設定に戻ります。

4.1 時間

時間の設定は、メニューでカーソルボタンを使ってハイライトを移動させ、日付/時間アイコンのところでENTERボタンを押します。時間設定メニューが下の図のように表示されます。

1) 日付設定:

時間設定メニューで、上下カーソルボタンを使って、ハイライトを日付設定に移動させます。ENTERボタンで確定すると、年・月・日が変更できます。システムの日付はOSDキーボードで入力できます。数字や文字はカーソルとENTERボタンで選択して入力できます。正しい日付を入力したら、適用して戻るを押してセーブします。(マウスで入力することも出来ます)

2) 時間設定:

時間設定メニューで、上下カーソルボタンを使って、ハイライトを時間設定に移動させます。**ENTER**ボタンで確定すると、時間・分・秒が変更できます。システムの時

間は **OSD** キーボードで入力できます。数字や文字はカーソルと **ENTER** ボタンで選択して入力できます。正しい時間を入力したら、適用して戻るを押してセーブします。**(**マウスで入力することも出来ます**)**

3) 日付表示フォーマット**:** YY/MM/DD, MM/DD/YY, DD/MM/YY
時間設定メニューで、上下カーソルボタンを使って、ハイライトを日付表示形式に移動させます。ENTER ボタンで確定すると、日付表示形式が変更されます。上下カーソルと ENTER でパラメーターを選択します。

4) **時間表示フォーマット:** 12 時間、24 時間
時間設定メニューで、上下カーソルボタンを使って、ハイライトを時間表示形式に移動させます。ENTER ボタンで確定すると、時間表示形式が変更されます。上下カーソルと ENTER でパラメーターを選択します。

5) タイムゾーンの設定
時間設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトアイコンを Time Zone Setup に移動させます。ENTER ボタンを押すと、タイムゾーンの設定が変更できます。上下ボタンと ENTER を使ってパラメーターを選択します。(マウス入力もできます)

6) **夏時間**
時間設定メニューで、上下カーソルボタンを使って、ハイライトを夏時間設定に移動させます。ENTER ボタンで確定すると、夏時間が変更されます。夏時間の ON/OFF、開始終了時間もこのページで設定します。

4.2 録画

録画の設定は、メニューでカーソルボタンを使ってハイライトを移動させ、録画設定アイコンのところでENTERボタンを押します。録画設定メニューが画面に表示されます。

録画設定　480/480 FPS

CH	解像度	FPS	録画画質	録画モード	記録時間
ALL					
1	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
2	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
3	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
4	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s

適用して戻る　適用して終了　初期設定に戻す　戻る

1)　解像度: CIF, HALF-D1, D1
解像度を設定するチャンネルにカーソルボタン(上/下/左/右)を使ってカーソルを移動させせます。ENTERボタンを押して確定すると、そのチャンネルの録画解像度が変更されます。上下カーソルとENTERでパラメーターを選択します。

2)　FPS: 30, 15, 10, 7.5, 6, 5, 3, 2 (NTSC)
FPSを設定するチャンネルにカーソルボタン(上/下/左/右)を使ってカーソルを移動させせます。ENTERボタンを押して確定すると、そのチャンネルの録画フレーム数が変更されます。上下カーソルとENTERでパラメーターを選択します。

3)　録画画質: HIGHEST、HIGH、NORMAL、LOW
録画画質を設定するチャンネルにカーソルボタン(上/下/左/右)を使ってカーソルを移動させせます。ENTERボタンを押して確定すると、そのチャンネルの録画画質が変更されます。上下カーソルとENTERでパラメーターを選択します。

4)　録画モード: MANUAL、ALWAYS、動作検出、アラーム、EVENT、予定表、**DISABLE**
録画モードを設定するチャンネルにカーソルボタン(上/下/左/右)を使ってカーソルを移動させせます。ENTERボタンを押して確定すると、そのチャンネルの録画モードが変更されます。上下カーソルとENTERでパラメーターを選択します。

録画モード	アイコン	説明
MANUAL		MANUAL モードの時は、フロントパネルの REC/STOP ボタンを押すと、チャンネルの録画を開始します。
ALWAYS		ALWAYS モードの時は、システムの電源が入るとチャンネルの録画を開始します。
動作検出		動作検出モードの時は、物体の移動が検知されるとチャンネルの録画を開始します。
アラーム		アラームモードの時は、センサーが感知するとチャンネルの録画を開始します。
EVENT		EVENT モードの時は、動作検出、又はセンサー感知するとチャンネルの録画を開始します。
予定表		予定表モードの時は、スケジュールメニューで設定された毎週の録画スケジュールに従ってチャンネルの録画を実行します。
DISABLE		DISABLE モードの時は、チャンネルの録画を一切しません。

ご注意: ライブ監視中の画面には、それぞれのチャンネルに、設定されているモードアイコンが表示されます。

5)　記録時間: 5s、10s、15s、20s、25s、30s、1m、3m、5m（s : 秒; m : 分）

記録時間を設定するチャンネルにカーソルボタン(上/下/左/右)を使ってカーソルを移動させます。ENTER ボタンを押して確定すると、そのチャンネルのイベント発生後の録画時間が変更されます。上下カーソルと ENTER でパラメーターを選択します。

ご注意:オプションは全て、各チャンネルの設定に適用されます。

6)　ライブ音声:

特定チャンネルをオン、または全てのチャンネルをオフ（初期設定がオフ）に設定ください。音声の調整にはリモコンを使用することができます。設定は、以下のように行ってください：ライブ画面でチャンネル１～４の１つをオン/オフにするために、リモコンの「Func」キー+番号キー（１～４）+「Enter」キーを押す。

4.3 予定表

スケジュールの設定は、メニューでハイライトを TIME アイコンに移動させ、ENTER ボタンを押します。スケジュール設定メニューが画面に表示されます。

録画設定で予定表録画モードが設定されている場合、DVR はこのページで決定されたスケジュールに従い録画を実行します。録画時間は 1 時間刻みとなっており、一週間(日曜～土曜)の録画モードを 1 時間ごとに設定出来ます。録画スケジュールの設定手順は次の通りです。

<週間録画スケジュール設定の手順>

ステップ 1: 録画モードの選択: MANUAL、ALWAYS、動作検出、アラーム、EVENT
録画スケジュールの設定は、まず最初にハイライトアイコンを希望の録画モードへ移動します。デフォルトでは MANUAL(手動)となっているので、上/下/左/右ボタンを使って希望の録画モードを選択し、ENTER ボタンを押して確定します。

ご注意: 選択されたモードはオレンジ色にハイライトされます。

ステップ 2: スケジュール録画モード
録画モードが確定したら、上/下/左/右ボタンを使って希望の時間のマスへ移動させ、ENTER ボタンを押すと、選択していた録画モードに反映します。確定した録画時間のマスは、選択していた録画モードの色に切り換わります。同様の手順で、それぞれの時間の録画モードを設定してください。

ステップ 3: 録画スケジュールの保存
それぞれの時間の録画モードが設定されたら、適用して戻る又は適用して終了を選び、スケジュール設定を終了してください。チャンネルの録画モードが「予定表」となっている場合、このページで設定されたスケジュール内容に従い録画モードが変更されます。

4.4 動作検出

モーション検知の設定は、メニューでハイライトを動作検出アイコンに移動させ、ENTER ボタンを押します。モーション設定メニューが画面に表示されます。

1) チャンネル:

検出感度と感知範囲を設定したいチャンネルを選んでください。

2) 検出感度: レベル 1～16

設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを検出感度に移動させます。ENTER ボタンを押して確定すると、動体検出感度が変更されます。上下カーソルと ENTER でパラメーターを選択します。

3) 感知範囲

設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを感知範囲に移動させます。ENTER ボタンを押して確定すると、感知範囲設定メニューが表示されます。

ENTER を押して設定モード(+又は－)を変更し、次にカーソルボタンで検知エリアの追加、又は取り消しを行ってください。

ご注意：＋は追加、
－は取り消しです

設定が完了したら、適用して戻るボタンを押して設定を保存してから前ページに戻ります。設定を保存せず前ページのメニューに戻る場合は ESC ボタンを押します。

4.5 アラーム

アラームの設定は、メニューでハイライトをアラームアイコンに移動させ、ENTER ボタンを押します。アラーム設定メニューが画面に表示されます。

4.5.1 アラーム入力

アラーム設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをアラーム入力に移動させせます。ENTER ボタンを押すと、アラーム入力タイプの設定メニューが表示されます。
上下ボタンを使って、設定したいチャンネルに移動させます。ENTER ボタンを押すと、アラーム入力タイプが変更できます。上下ボタンと ENTER を使ってアラーム入力タイプの NC 又は NO を選択します。

4.5.2 ALARM OUTPUT

“Alarm Output”をオン又はオフに設定できます。オンの時に“アラーム入力”を検知すると、“Alarm Output”が反応し作動します。オフの場合は“アラーム入力”を検知しても、“Alarm Output”は作動しません。

4.5.3 ブザー

アラーム設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをブザーに移動させます。
ENTER ボタンを押すと、ブザー設定メニューが表示されます。

1) **プッシュ音:** オン、オフ
   キー入力音の有無を設定できます。オフに設定すると、フロントパネルのボタンを押しても、入力音はしません。

2) **アラーム:** オン、オフ

アラームのブザー音の有無を設定できます。オフに設定すると、アラーム発生時でもブザーは鳴りません。

4.5.4 EMAIL NOTIFICATION

メール通知機能をオン又はオフに設定できます。オンにすると、NETWORK に "Mail Setting"オプションが追加され、メール通知の設定を行えます。

4.6 NETWORK

ネットワークの設定は、メニューでハイライトをNETWORKアイコンに移動させ、ENTERボタンを押します。ネットワーク設定メニューが画面に表示されます。

1) IP モード: Static、Dynamic、PPPoE

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをIPモード に移動させます。ENTERボタンを押すと、IPモードが変更できます。上下ボタンとENTERを使ってIPモードを変更します。

2) IP アドレス:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをIPアドレスに移動させます。ENTERボタンを押すと、IPが変更できます。IPアドレスは、OSDキーボードから入力できます。数字文字の選択と入力はカーソルとENTERボタンを使います。正しいIPアドレスを入力したら、適用して戻るを押して、保存してください。(マウスを使っても入力できます)

3) サブネットマスク:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをサブネットマスクに移動させます。ENTERボタンを押すと、サブネットマスクが変更できます。サブネットマスクは、OSDキーボードから入力できます。数字文字の選択と入力はカーソルとENTERボタンを使います。正しいサブネットマスクを入力したら、適用して戻るを押して、保存してください。(マウスを使っても入力できます)

4) ゲートウェイ:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをゲートウェイに移動させます。ENTERボタンを押すと、ゲートウェイが変更できます。

ゲートウェイは、OSD キーボードから入力できます。数字文字の選択と入力はカーソルと ENTER ボタンを使います。正しいゲートウエーを入力したら、適用して戻るを押して、保存してください。(マウスを使っても入力できます)

5)　ポート:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをポートに移動させます。ENTER ボタンを押すと、ポートが変更できます。ポートは、OSD キーボードから入力できます。数字文字の選択と入力はカーソルと ENTER ボタンを使います。正しいポートを入力したら、適用して戻るを押して、保存してください。(マウスを使っても入力できます)

6)　NETWORK:

NETWORK設定がオンの場合、NETWORK機能が有効となります。設定がオフの場合、NETWORK機能が終了となります。

7)　DDNS:

UPまたはDOWNボタンを用いてネットワーク設定メニューにおいてハイライトアイコンをDDNSへ移動させてください。

- DDNS機能キー: DDNS機能を有効化/無効化します（初期設定は無効です）。
- DVRは以下の図で示される画像のようにDDNSキーを内蔵しています。DVRNameは当DVRのドメイン名です。PPPoEを通じてインターネットにオンラインすると、ユーザーはブラウザのウェブアドレス欄にhttp://adraaa341.ddnsservice.net:8080 (ポート番号の初期設定は8080)と打ち込み、ライブ画像をモニタリングすることができます。

◆ DynDNS: 第三者のDynDNSサービス利用です。ユーザーはDynDNSサービスに申請してから、当サービス使用にあたり、「ユーザー名/パスワード/サーバーIPアドレス/ローカル名」をきちんと入力ください。

8) PPPoE:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを PPPoE に移動させます。ENTER ボタンを押すと、PPPoE の設定ができます。ユーザー名とパスワードは、フロントパネルのカーソルと Enter ボタンや、マウス及び OSD キーボードからも入力できます。正しいユーザー名とパスワードを入力したら、適用して戻るを押して、保存してください。

9) EMAIL SETTING:

ネットワーク設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトアイコンを Mail Setting に移動させます。ENTER ボタンを押すと、メール設定が行えます。フロントパネル上のカーソルと ENTER ボタン、又はマウスか OSD キーボード を使って操作します。正しい設定を入力したら、適用して戻るを押して保存します。

a)Alaert Email Address：アラーム又はモーション検知が発生したら、指定メールアド

レスにメールを送信します。

b)SMTP Server：メールを転送する SMTP サーバーアドレスの設定。

c)SMTP UserName：SMTP サーバーアカウントを入力(必要な場合)

d)SMTP UserPass：パスワードの入力(必要な場合)

10) ビデオ解像度のストリーミング:

「ビデオ解像度のストリーミング」が CIF に設定されている場合、遠隔ウェブブラウザは CIF 解像度で表示されます。「ビデオ解像度のストリーミング」が D １に設定されている場合、遠隔ウェブブラウザは D １解像度で表示されます。

注: 実際のネットワークバンド幅で設定を行ってください（解像度がより高いまたは写真がより多い場合、より多くのバンド幅が必要となります）。

4.7 詳細設定

詳細設定は、メニューでハイライトを詳細設定アイコンに移動させ、ENTER ボタンを押します。詳細設定メニューが画面に表示されます。

4.7.1 システム

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをシステムに移動させます。
ENTER ボタンを押すと、システム設定メニューが表示されます。

1) **言語（Language）:** 英語、中国語(繁体文字)、中国語(簡体文字)、韓国語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語、日本語,ロシア語
   システム設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを Language に移動させます。ENTER ボタンを押すと、言語が変更できます。上下ボタンと ENTER を使って OSD 言語を選択してください。

2) **映像形式:** NTSC、PAL、オート
   システム設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを映像形式に移動させま

す。ENTER ボタンを押すと、ビデオフォーマットが変更できます。上下ボタンと ENTER を使ってビデオフォーマットの NTSC 又は PAL,オートを選択します。

3) **HDD 上書き設定:**オン、オフ

システム設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを HDD 上書き設定に移動させます。ENTER ボタンを押すと、ディスクの上書き機能をオンかオフに設定できます。上下ボタンと ENTER を使って、ディスクの上書き機能のオン又はオフを設定してください。オンに設定すると、HDD 容量が一杯になったとき、古い録画データから、上書き録画を行います。

4) システム情報

IP アドレス、ファームウエア･バージョン、ディスク容量などのシステム情報が表示されます。

5) イベントログ

イベントログ機能の有効又は無効の設定をしたり、ユーザーはイベントログの閲覧ができます。

6) ファームウェアアップデート

ファームウエアのアップデートを開始します。

7) 設定値の保存

システム設定をインポート又はエクスポートします。ユーザー設定を保存できます。

8) USER MANAGEMENT

この機能を有効にすると、システム設定メニューにアクセスするために、ユーザーはログインパスワードの入力が必要となります。

ご注意：本項目を有効にすると、メインメニュー“詳細設定”内の“アカウント/パスワード”でアカウントとパスワード情報を変更することができるようになります。

9) PERERCORD

この機能が有効な状態でアラーム又は動体検知が作動した場合、内蔵バッファメモリにイベント発生前の映像が保存されます。

10) DVR 番号

マルチDVRで特定DVR ユニットを選択される場合、DVR番号を000-999に設定ください。例えば、DVR番号を123とセットした場合のDVR No. 123の遠隔操作方法は次の通りです。リモコンの「Func」キーを押し、1、2、3と順に押してください。それから選択DVRを管理するために「Enter」キーを押してください。

4.7.2 画面表示

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを画面表示に移動させます。
ENTER ボタンを押すと、ディスプレイ設定メニューが表示されます。

1) カメラ名表示: オン、オフ
カメラ名の表示を有効又は無効にします。

2) 録画モード表示: オン、オフ
ライブ監視中の各チャンネルの画面上に、録画モードの表示を有効又は無効にします。

3) ツールバー表示設定: ON、OFF
監視カメラのツールバーの自動表示機能を有効又は無効にします。ON に設定すると、画面の最下部にマウスカーソルを移動させない限り、ツールバーは隠れて見えなくなります。OFF の場合、ツールバーは常に表示されます。

4) 画面切換え時間: 5S、10S、15S、30S、オフ（S : 秒）
監視中のカメラチャンネルが自動で切り替わるまでの時間を設定します。

5) 日付表示位置: Top、Bottom
画面上のシステム日時の表示位置を設定します。

6) VGA MONITOR RATIO: 4：3、16：9
VGA 出力時のアスペクト比を設定します。ご利用のモニタの仕様にあわせて設定を変更してください。

7) RECORD DATE TIME: オン、オフ
オンに設定した場合、タイムマーキングが内蔵され、各ビデオチャネルに記録されます。

4.7.3 カメラ

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを Camera に移動させます。
ENTER ボタンを押すと、カメラ設定メニューが表示されます。

調節しやすいよう、調節するチャンネルの画像がここに表示されます。

1) カメラ: CH1, CH2, CH3, CH4
設定するカメラを選択します。

2) カメラ名
各カメラに名前を設定できます。

3) 輝度: 0 ~ 31
カメラディスプレイの明るさを設定します。値が大きいほど明るさが増します。

4) コントラスト: 0 ~ 31
カメラディスプレイのコントラストを設定します。

5) 色相: 0 ~ 31
カメラディスプレイの色相を設定します。

6) 彩度: 0 ~ 31
カメラディスプレイの彩度を設定します。

7) 詳細設定
カメラ設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを詳細設定に移動させます。
ENTERボタンを押すと、詳細設定メニューが表示されます。

1) PTZ通信プロトコル: PELCO-P, PELCO-D
PTZカメラをご利用の場合、PTZカメラ制御に対応したプロトコルを設定してください。

2) PTZボーレート: 2400,4800,9600,19200,38400,115200
PTZカメラをご利用の場合、PTZカメラ制御に対応した通信速度を設定してください。

3) PTZ PanSpeed:High、Middle、Slow
PTZカメラをご利用の場合、PTZカメラ制御に対応したパンスピードを設定してください。

4) PTZ TiltSpeed: High、Middle、Slow
PTZカメラをご利用の場合、PTZカメラ制御に対応したチルトスピードを設定してください。

5) Deinterlace:ON、OFF
PTZカメラのインターレース解除機能を有効又は無効にします。

6) Mask
DVRで表示、及び録画中の映像にマスク機能を使って指定した部分にモザイクをかけることが出来ます。

4.7.4 ディスクフォーマット

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをDisk formatに移動させます。ENTERボタンを押すと、ディスクフォーマットメニューが表示されます。

上下ボタンでフォーマットするディスクドライブを選択してください。ENTER ボタンを押し、上/下/ ENTER ボタンを使って設定を YES に変更します。FORMAT ボタンを選び、ENTER で確定すると、ディスクのフォーマットが開始されます。

ご注意： 本機でハードディスクドライブをご利用になる際には、必ず事前にフォーマットを行ってください。

4.7.5 検索とバックアップ

この検索とバックアップ機能では、DVR に保存されたビデオデータを検索して再生したり、他のバックアップメディアにコピーを作成することができます。

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトを Search & Backup に移動させます。ENTER ボタンを押すと、検索＆バックアップメニューが表示されます。

ご注意:

1) 検索とバックアップメニューは、フロントパネル上の **SERCH** ボタンを押してアクセスすることも可能です。

2) ビデオデータのバックアップをする際、検索とバックアップメニューにアクセスする前に、バックアップメディア**(CF**、**USB** ドライブ、**DVD)**が挿入されているか、確認してください。

1) バックアップメディア**:USB Disk**、**CF Card**、**DVD ROM**

検索とバックアップメニューで、上下ボタンを使ってハイライトをバックアップメディアに移動させます。ENTERボタンを押すと、バックアップ先のメディアの種類が表示されるので、USBディスク、CFカード、DVDロムから選択してください。

2) Backup FileType:NonGeneric,Generic-H264

検索とバックアップメニューで、上下ボタンを使ってハイライトをBackup FileTypeに移動させます。ENTERボタンを押すと、バックアップファイルの動画フォーマットの種類が表示されます。リストの中から動画フォーマットを選択してください。詳しくは付録-3をご参照ください。

3) 時間検索

選択したチャンネルの開始/終了時間を基に、収録されたビデオファイルを検索して、再生又はバックアップをします。

時間検索

チャンネル	↵	ALL
Time From	↵	10/05/04-13:37
Time To	↵	10/05/04-13:48

PLAY　バックアップ　戻る

OSD キーボード、又はフロントパネルの数字ボタンを使って時間を入力します。

OSD キーボードをご使用の場合は、カーソルと **ENTER** ボタンで数字文字の選択と入力を行ってください。**(**マウスによる入力も可**)**

正確な時間を入力したら、**SAVE&ESC** を押して保存してください。

4) イベント検索:

録画イベントリストが表示されるので、再生又はバックアップしたいデータを選んでください。MARK(マーク)機能を使って多数のファイルを一度に選んでバックアップすることが出来ます。

ご注意**:** フロントパネルで操作する場合は各ファンクションボタンが示す番号と同じ数字ボタンを押してください。選択されたファンクションボタンが、オレンジ色にハイライトされます。**ENTER**ボタンを押すと、選択されたボタンが実行されます。

イベント検索　　Page 1/1
19 MB/ 4 files marked

V	CH04	10/05/04	02:33:57 PM	MANUAL
V	CH03	10/05/04	02:33:57 PM	MANUAL
V	CH02	10/05/04	02:33:57 PM	MANUAL
V	CH01	10/05/04	02:33:57 PM	MANUAL
	CH04	10/05/04	02:08:21 PM	MANUAL
	CH03	10/05/04	02:08:21 PM	MANUAL
	CH02	10/05/04	02:08:21 PM	MANUAL
	CH01	10/05/04	02:08:21 PM	MANUAL

1 MARK　2 PLAY　3 BACKUP　戻る

ご注意：カーソルの“右”又は“左”を押すと、ページが切り換わります。

5) BY CALENDAR(カレンダーから):

1. 以下に示すように、Search by Calendar(カレンダーから検索)メニューで、チャンネル、録画モード、年･月を選んでビデオ検索を行います。そして、ダブルクリック、又はカーソルとENTERボタンで検索したい日にちを選びます。

2. 検索条件にマッチする録画データは以下の図のように表示されます。マウス、又はカーソルを使って再生又はバックアップしたい時間帯(赤フレーム)を選んでください。

6) Snapshot Backup：

上下ボタンで**Snapshot Backup**メニューを選び、**MARK**ボタンを押してください。バックアップする写真を選び、バックアップボタンを押して、選んだ写真をバックアップします。下図を参考にしてください。

Snapshot Backup

Page 1/3
16 KB/ 4 files marked

V	CH01	10/05/04	02:07:43 PM	LIVE
V	CH02	10/05/04	02:07:43 PM	LIVE
V	CH03	10/05/04	02:07:43 PM	LIVE
V	CH04	10/05/04	02:07:43 PM	LIVE
	CH01	10/05/04	02:07:44 PM	LIVE
	CH02	10/05/04	02:07:44 PM	LIVE
	CH03	10/05/04	02:07:44 PM	LIVE
	CH04	10/05/04	02:07:44 PM	LIVE
	CH01	10/05/04	02:07:46 PM	LIVE
	CH02	10/05/04	02:07:46 PM	LIVE

1 MARK　2 BACKUP　ESC

4.7.6 アカウント/パスワード

ご注意: User management機能がONに設定されている場合だけ、この画面がメニューに表示されます。また、管理者、並びに権限のあるユーザーだけがアクセス出来ます。

(User managementは、メインメニュー＞詳細設定＞システム内で設定が可能です。)

詳細設定メニューで、上下ボタンを使ってハイライトをAccount/ Passwordに移動させます。ENTERボタンを押すと、アカウント/パスワード設定メニューが表示されます。

1) **Account**: Admin, User1, User2, User3, User4
パスワードを設定するアカウントを選択します。管理者 1 名と一般ユーザー 4 名から選択できます。

2) Password
選択したアカウントのパスワードを設定します。（1～12 文字）

3) Account Privilege
管理者は選択したユーザーアカウントに対し、利用者権限を設定できます。ENTER ボタンを押すと、アカウント利用者権限設定メニューが表示されます。アカウント利用者権限として、システム、画面表示、カメラ、ディスクフォーマット、検索とバックアップ、アカウント/パスワード、Network Video、Network Setup、PTZ、録画設定が設定できます。

ご注意: 管理者はシステムの全てに対して権限を有しているため、管理者には利用者権限を設定することはできません。

4.7.7 工場初期設定のロード

工場初期設定のロードを行うと、DVR は自動的に再起動します。

第 5 章 ライブディスプレイ

1) ディスプレイモード

ディスプレイモードでは、全画面、4 分割画面がサポートされています。フロントパネルのボタンで、ディスプレイモードの切替えが出来ます。

A) 全画面

B) 4 分割画面

2) OSD メニューボタン（マウス操作用）

マウスカーソルを画面の最下部に移動させると、以下のようにツールバーが現れます。

ボタン	説明
メニュー	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、DVRの設定メニューに移動します。
	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、ライブディスプレイが全画面表示になります。更にクリックし続けると各チャンネルに順に切り換わります。
	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、ライブディスプレイが4分割画面になります。
	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、最後に録画されたイベントが再生されます。
	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、検索とバックアップメニューが表示されます。
	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、画面の左上に自動切替表示アイコンが表示され、画面の自動切替表示機能が有効となります。各カメラの画面表示時間は"メニュー＞詳細設定＞画面表示＞画面切換え時間"で設定できます。（この設定は全画面表示にのみ有効です。）
REC	マウスカーソルでこのボタンをクリックすると、手動緊急録画（全チャンネル）を開始します。画面の右上にREC(録画)が表示され、ボタン表示は" stop"(停止)ボタンに変わります。

STOP	手動緊急録画が動作中にマウスカーソルでこのボタンをクリックすると、録画を停止します。
	DVRの電源を切ったり、再起動するときに、マウスカーソルでこのボタンをクリックします。 **ご注意: フロントパネルのDown(下)ボタンを押しても、DVRの電源を切ったり再起動することが出来ます。**
	マウスカーソルでこのボタンをクリックしてオーディオチャンネルを選択します。 **ご注意: オーディオチャンネルを設定すると、それに対応するビデオチャンネルだけにオーディオサインが表示されます。**
	このボタンをマウスカーソルでクリックすると、現画面の映像を写真撮影します。
99%	マウスをこのエリアに移動させると、DVRのHDD残量が表示されます。

第 6 章: バックアップ

DVR のビデオファイルバックアップには USB2.0 ドライブ、CF カード(オプション)、DVD ロム(オプション)がご使用になれます。バックアップ手順については **4.7.5 SEARCH & BACKUP** をご参照ください。同梱の DVR ファイルプレイヤーソフトでバックアップファイルの再生ができます。

第 7 章: PTZ コントロール

ご注意: PTZ をお使いになる前に、PTZ カメラがインストールされているかご確認ください。次に、"メニュー＞詳細設定＞カメラ＞詳細設定"を順に選び、PTZ 通信プロトコルと PTZ ボーレートの設定を行ってください。設定が変更出来たら、保存して元の画面に戻ってください。

ライブ監視画面で、フロントパネル、リモコン、マウスでの操作により PTZ チャンネルを選択してください。PTZ ボタンを押すか画面上のコントローラアイコンをマウスクリックすると、PTZ アイコンが画面の右下に表示されます。以下の図の通り、このアイコンで PTZ カメラを上/下/左/右にパンすることが出来ます。

次に、ENTER ボタンを押すか、マウスカーソルで PTZ アイコン中央をクリックしてください。以下の図の通り、これでズームイン/アウト機能が起動します。

ご注意:マウス操作の場合、右クリックすると PTZ 操作モードを終了することができます。

第 8 章: ファームウエア アップデート

ステップ 1. ファームウエアファイルを CF カード又は USB ドライブのルートディレクトリにコピーしてください。そして、CF カード又は USB ドライブを、フロントパネル上の CF スロット又は USB ポートに挿入してください。

ステップ 2: "メニュー＞詳細設定＞システム＞ファームウェアアップデート"と順に選び、ENTER ボタンを押して、アップデートを開始してください。フロントパネルにある USB/CF の LED ライトが点滅します。

ステップ 3: アップデート完了のメッセージが出たら、OK ボタンを押してシステムを再起動してください。これでアップデートは終了です。

警告:ファームウエアのアップデート中には絶対に電源を切らないでください。動作不良の原因となります。

第 9 章: リモート監視と制御

ADR-7604HC/SC DVR サーバーは、インターネットブラウザ（IE/Firefox）を利用したリモート監視、リモート制御が可能です。リモート監視や制御機能をお使いになる前に、DVRがネットワークに接続されていて、IPアドレスが正しく設定されていることを確認してください。

ヒント: 初めてお使いになる前に、次のウェブサイトから、VLCメディアプレイヤーのダウンロードとインストールをしてください。http://www.videolan.org/vlc

本製品で推奨するVLC media player v1.0.5 は、以下のURLからダウンロードすることができます。
http://download.videolan.org/pub/videolan/vlc/1.0.5/win32/vlc-1.0.5-win32.exe からダウンロードするのがお薦めです。

インストールの際は、IE と Firefox に必要なネットワークコンポーネントが自動的にインストールされるよう、Full（完全）インストールを選んでください。インストールが完了すれば、ネットワークを介してブラウザ上でいつでもライブビデオの監視ができます。

ご注意: VLC メディアプレイヤーをカスタムインストールする際は、Mozilla Plugin (Firefox)及び ActiveX plugin (IE)を必ず選択してください。

9.1 DVRのリモート制御

1) DVRに接続

ステップ1: IE 又はFirefoxを使い、遠隔制御するDVRのIPアドレスとポートを、アドレスバーに入力してください。ENTERを押すと、ログインページが表示されます。

“IPアドレス：ポート番号”を入力

ステップ 2: ユーザー名とパスワードを入力してください。デフォルトユーザー名とパスワードは、それぞれAdminと111111です。ログインボタンをクリックすると、メインページ（下の図）に行きます。

Liveアイコンを押すとライブ映像によるリアルタイム監視ができます。

このページでは、ネットワークを介して日付/時間、録画設定、予定表、動作検出、アラーム、NETWORK、詳細設定の設定を行うことができます。（設定内容はローカル監視モニタの上の設定メニューに準じます。）

2) 日付/時間

日付/時間を押すと、時間に関する設定が出来ます。

Date

Date	2010/5/6
TIME	9:33:1 AM
Date Display Format	YY/MM/DD
Time Display Format	12 HOUR
Daylight Saving Setup	OFF

SAVE & ESC　DEFAULT　ESC

設定が完了したら、” 適用して戻る” を押してメインページに戻ってください。

3) 録画設定

録画設定を押すと、録画に関する設定が出来ます。下図を参考にしてください。

Record

CH	RESOLUTION	FPS	QUALITY	Record Mode	POST REC
ALL					
1	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
2	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
3	D1	30	NORMAL	ALWAYS	5s
4	D1	30	NORMAL	SCHEDULE	5s

SAVE & ESC　DEFAULT　ESC

設定が完了したら、” 適用して戻る” を押してメインページに戻ってください。

4) 予定表

予定表を押すと、スケジュールに関する設定が出来ます。

設定が完了したら、”適用して戻る”を押してメインページに戻ってください。

5) 動作検出

動作検出を押すと、モーション検知に関する設定が出来ます。

設定が完了したら、”適用して戻る”を押してメインページに戻ってください。

6) アラーム

アラームを押すと、アラームに関する設定が出来ます。

Alarm

CH	
CH1	N.O.
CH2	N.O.
CH3	N.O.
CH4	N.O.

Buzzer	
Key Tone	ON
Buzzer Alarm	OFF

SAVE & ESC　DEFAULT　ESC

設定が完了したら、” 適用して戻る” を押してメインページに戻ってください。

7) NETWORK

NETWORK を押すと、ネットワークに関する設定が出来ます。

NETWORK

IP Mode	Static			
Static				
IP Address	192	168	1	120
Subnet Mask	255	255	255	0
Gateway	192	168	1	254
port	8080			

SAVE & ESC　DEFAULT　ESC

設定が完了し、” 適用して戻る” を押すと、ウェブページが自動的にトップページに戻ります。ユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインしてください。

8) 詳細設定

詳細設定を押すと、詳細オプションに関する設定が出来ます。

設定が完了したら、”適用して戻る”を押してメインページに戻ってください。

ご注意：ビデオフォーマットの変更を行うと DVR は自動的に再起動しますので、管理画面へは再度ログインする必要があります。

ファームウエアアップデート：

ファームウエアアップデートを押すと、自動的にシステムが次のページに変わります。

次のステップに従い、ネットワークファームウエアのアップデートを行ってください。

ステップ 1：“参照”ボタンを押して、ファームウエアイメージファイルを選びます。(例：7604H0136.bin)ファイルは、http://www.acard.com よりダウンロードしてください

ステップ 2：正しいファームウェアファイルを指定したら、 “Upload”ボタンを押して、アップロードを開始します。
ご注意：アップロードが始まると、自動的に録画を停止します。下図のようにウインドウが表示されるので、OK ボタンを押して確定してください。

録画が停止すると、下図のようにファームウエアのアップロードが成功しました、というメッセージがシステムに表示されます。OK ボタンを押して確定してください。

ステップ 3：完了したら、 “Pre-Check”を押してファームウェアファイルの確認をします。確認が終わったら、確認作業が成功しました、というメッセージウインドウが表示されます。OK ボタンを押して確定してください。

ステップ 4：次に “Burn”を押してファームウェアのアップデートを開始します。
警告：ファームウェアアップデート中にネットワークを切断したり、ブラウザーを閉じないでください。ファームウェアアップデートにエラーが生じ、正常に動作しなくなります

ファームウェアのアップデートに成功したら、確認作業が成功しました、というメッセージウインドウが表示されます。
OK ボタンを押して確定してください。

ステップ 5：ファームウェアの書き換えが成功しました、というメッセージウインドーが表示されたら、 “OK”を押し、ファームウエアアップデートの作業が完了です。
“Restart”ボタンを押して、DVR を再起動してください。

9) ライブ監視ビデオ

ライブ画面の最下部にある　ボタンを押すと、フルスクリーンで各チャンネル画面の切り替え操作ができます。

ライブ画面の最下部にある　ボタンを押すと、4 分割モードのライブ監視画面になります。

10) PTZ コントロール

PTZ カメラをご利用の場合には、ライブ画面の右側のパネルで PTZ コントロールが可能です。
チャンネル/通信速度/プロトコルの設定ウインドウには PTZ カメラの仕様に合わせてパラメーターを入力してください。

11) ローカル録画

画面の最下部にある“REC”を押すと、ライブ録画が開始し、PC にビデオファイルが保存されます。DVR 再生プログラムを介して録画ビデオの再生ができます。

ご注意：ビデオファイルの保存先となるフォルダの設定をしてください。デフォルト設定では c:\に保存されます。

9.2 リモート接続のトラブルシューティング

Q1: ブラウザを起動をさせ、DVR の IP:ポートを入力しても、以下のように”ページを表示できません。”というエラーメッセージが表示されてしまいます。

A1: PC のネットワーク接続と DVR のネットワーク設定を確認してください。IP アドレスが正確かどうか、DVR とネットワークの接続が正しいかどうかを調べてください。

Q2: ログインしても、DVR のウェブページでライブ映像が見れません。

A2: VLC メディアプレイヤーソフトのダウンロードとインストールを行ってください。インストールしている間はブラウザ（IE/Firefox）を閉じ、ライブ映像の再生に必要な ActiveX Plugin(IE)と Mozilla Plugin(Firefox)コンポーネントがインストールされているか確認してください。

付録 1: アラーム入力/出力

1. ピンの説明

ピン番号	ピンの説明
1	RS485+
2	RS485 -
3	GND
4	リレー出力 N.C
5	リレー出力 COM
6	リレー出力 N.O
7	センサー入力 4
8	センサー入力 3
9	センサー入力 2
10	センサー入力 1

付録 **2: CF** カード互換性リスト

メーカー名	容量	速度
A-DATA	4GB	266X
	8GB	Speedy
Apacer	4GB	300X
Hagiwara	4GB	300X
Kingston	1GB	N/A
	4GB	266X
Pertec	16GB	233X
PQI	4GB	300X
RIDATA	4GB	266X
	8GB	233X
	16GB	233X
	32GB	133X
SanDisk	2GB	N/A
	4GB	266X
Transcend	2GB	266X
	32GB	133X

付録 3. DVR ファイルのバックアップから再生までの手引き

(I)事前のフォーマット化：

注意：USB ポートから以前に記録した過去データをバックアップされたい場合、USB デバイスが DVR により正確に認識され、データバックアップがきちんと行われるようにするために、まず DVR により USB デバイスをフォーマットされることを推奨されます。ステップは以下の通りです:

(1)　USB デバイスを DVR の正面にある USB ポートに差し込んでください。
(2)　Menu（メニュー）=> Advanced（アドバス）=> Disk Format（ディスクのフォーマット）を入力し、USB ディスクを選択して、フォーマット化を実行ください。

(II) フォーマットが完成すると、記録された過去データがバックアップされます：

(1) USB デバイスを DVR の正面にある USB ポートに差し込んでください。

(2) Menu (メニュー) => Advanced (アドバス) => Search & Backup を入力し。

(3) USB デバイスがきちんと挿入されていれば、USB ディスクがメディアコラムのバックアップに現れます。

(4) 続いて、バックアップファイルタイプ (NonGeneric (専用フォーマット)またはGeneric-H264 (h.264 フォーマット)) を選択ください。

(5)　　　続いて、例えば「チャネル及び時間」によるバックアップ方法は以下の通りです。まずバックアップしたい「チャンネル/開始時間/終了時間」を選択すると、バックアップのファイルサイズが表示されます。続いて、「Yes(はい)」ボタンを押してバックアップを起動させます。

(6)　　　バックアップ終了後、下記の図のようにプロンプトが表示されます。

(Ⅲ) バックアップ終了後、ファイルがUSBデバイスに存在します:

(1)　　バックアップ終了後、どちらのファイルが存在するべきですか?

1. DVRPlayer.exe => バックアップ終了後のDVR自身のバックアッププログラムで、以下の2つのフォーマットを再生することができます:
   - NonGeneric (*.dat 専用フォーマットファイル)
   - Generic-H264 (*.h264 フォーマットファイル)
2. *.h264 フォーマットファイル => Generic-H264が選択された場合、バックアップされるファイルです。
3. *.dat 専用フォーマットファイル => NonGenericが選択された場合、バックアップされるファイルです。

(2)　　*.h264 フォーマットファイル: VLCプレイヤーでも再生できます。